

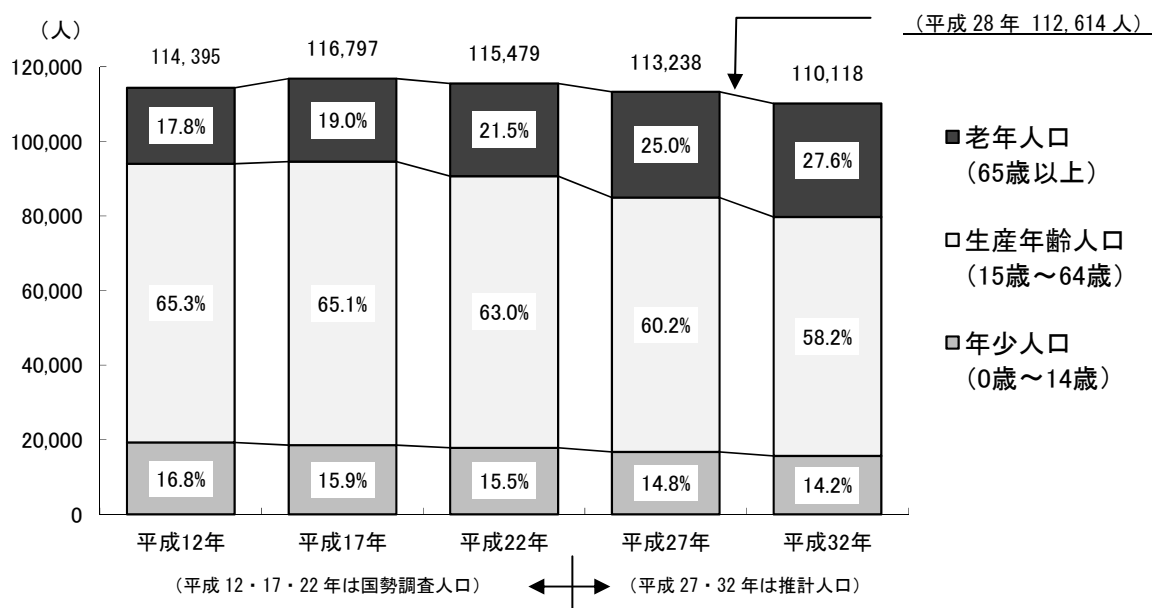
第3章 将来人口の見通し

本市の人口は、ゆるやかな増加傾向にありましたが、平成22（2010）年10月1日現在の総人口（国勢調査）は 115,479人となり、減少に転じました。

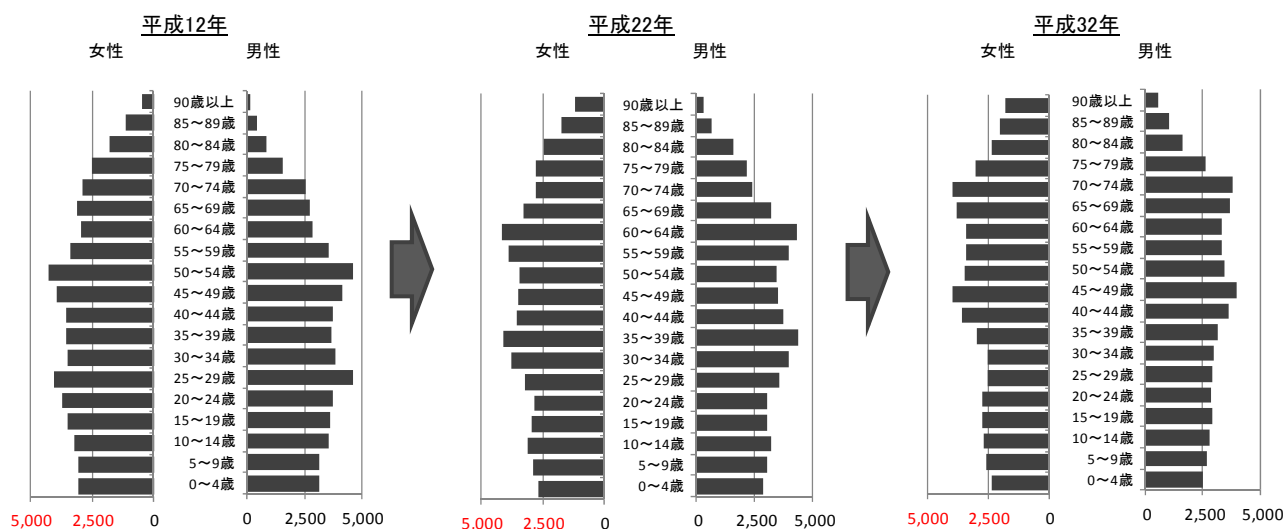
この推移をふまえた人口推計結果では、本構想の目標年次である平成28（2016）年には、本市の総人口は平成22年より約2.5%減の112,614人になると推計されます。

また、「総人口と年齢3区分別構成比の推移と推計結果」や「人口ピラミッドの推移」に示すとおり、少子高齢化は今後も進むものと予測されます。

総人口と年齢3区分別構成比の推移と推計結果



人口ピラミッドの推移



※ コーホート変化率法：同時期に出生した集団の一定期間の変化率が将来にわたり維持されるものと仮定して将来人口を算出する方法。

※ 平成22年10月時点の国勢調査人口を基準とし、平成17年10月現在の人口との比較のもとに5歳階級ごとの変化率を求めた。これを平成22年10月人口に再帰的に乗じて平成32年までの5年ごとの東近江市人口を算出し、各年10月現在の値を推計した。